

辻 奈
鈴木 浩
佐藤 真
藤田 央

若き精鋭
たちが集う
ピアノ

ATSUNAI
violin

YASUHIRO SUZUKI
viola

モーツァルト：ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 K478
Wolfgang Amadeus Mozart: Piano Quartet No.1 in G minor, K478

マーラー：ピアノ四重奏曲の断片 イ短調
Gustav Mahler: Piano Quartet Fragment in A minor

R.シュトラウス：ピアノ四重奏曲 ハ短調 Op.13
Richard Strauss: Piano Quartet in C minor, Op.13

四重奏の
夕べ。

cello
HARUMAO SATO

MAO FUJITA
piano

2026年6月4日 19:00開演 [18:00開場]
全席指定 | ¥8,500

現代の日本の精鋭たちが集うピアノ四重奏の夕べ。 短調の名曲プログラムが彼らの腕で奏でられるとは、期待せずにいられましょうか?!



© Mariko Kariya

辻 彩奈(ヴァイオリン) Ayana Tsuji (Violin)

1997年岐阜県生まれ。2016年モントリオール国際音楽コンクール第1位。モントリオール交響楽団、スイス・ロマン・ド管弦楽団、トゥールーズ・キャピトル管弦楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団など国内外の主要オーケストラと共演している。18年「第28回出光音楽賞」、23年「第24回ホテルオークラ音楽賞」を受賞。小林健次、矢口十詩子、中澤きみ子、小栗まち絵、原田幸一郎、レジス・パスキエに師事。東京音楽大学卒業。19年、ジョナサン・ノット指揮/スイス・ロマン・ド管弦楽団とジュネーヴおよび日本にてツアーを実施し、その艶やかな音色と表現によって各方面から高い評価を得た。24年2月、愛知室内オーケストラにて「権代敦彦: 時と永遠を結ぶ絃 〜ヴァイオリンとオーケストラのための(第72回尾高賞受賞)」を世界初演している。使用楽器は、宗次コレクションより貸与のJoannes Baptista Guadagnini 1748。



鈴木康浩(ヴィオラ) Yasuhiro Suzuki (Viola)

5歳からヴァイオリンを始め、桐朋学園高等学校音楽科を経て桐朋学園大学卒業。卒業後ヴィオラに転向。第47回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位、第9回クラシックコンクール全国大会ヴィオラ部門最高位、第12回宝塚ベガ音楽コンクール弦楽部門第1位ほか受賞多数。2001年よりドイツのカラヤン・アカデミーで研鑽を積み、その後ベルリン・フィルの契約団員となる。03年にはクラズィツシェ・フィルハーモニー・ボンのソリストとして、ドイツ各地で演奏し好評を博す。04年帰国。サイトウ・キネン・フェスティバル、宮崎国際音楽祭など、多方面で活躍を続けている。現在読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者。王子ホールのシリーズ・コンサート「銀座ぶらっと“お昼の名曲サロン”」の顔である。



© Seichi Sato

佐藤晴真(チェロ) Haruma Sato (Cello)

2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年には、ルトスワフスキ国際チェロ・コンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。ほかにも、日本音楽コンクール第1位および徳永賞・黒柳賞など、多数の受賞歴を誇る。エッシェンバッハ指揮ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ポペルカ指揮プラハ放送交響楽団、バイエルン放送交響楽団をはじめ、国内外の主要オーケストラと共演を重ねており、リサイタルや室内楽にも積極的に取り組んでいる。23年、名門ドイツ・グラモフォンより3枚目のアルバムとなる『歌の翼に〜メンデルスゾーン作品集』をリリースした。林 良一、山崎伸子、中木健二に師事。現在は、ベルリン芸術大学にてイエンス＝ペーター・マインツに師事。齋藤秀雄メモリアル基金賞、出光音楽賞、日本製鉄音楽賞を受賞。21年度文化庁長官表彰を受ける。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。



© Dovie Samokas

藤田真央(ピアノ) Mao Fujita (Piano)

2017年第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。19年第16回チャイコフスキー国際コンクール第2位。唯一無二の音色が世界的に高く評価され、今もっとも国際的に注目される日本人ピアニストのひとりである。2025/26シーズンは、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルとの欧州ツアー、他ボストン響、チェコ・フィル、ウィーン響等との共演など予定。リサイタルでは欧州主要都市に加え、カーネギー・ホールへの3度目の登場を含む北米8都市のツアーを予定。これまでに、ビシュコフ、シャイー、エッシェンバッハといった世界的指揮者と共演。ロイヤル・コンセルトヘボウ管、バイエルン放送響など名門楽団との共演も多数。室内楽でも高い評価を得ており、ハーゲン弦楽四重奏団との共演ではザルツブルク音楽祭にデビュー。ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭など主要音楽祭にも多数出演。22年『モーツァルト: ピアノ・ソナタ全集』をソニー・クラシカル・インターナショナルよりリリースしオーパス・クラシック賞を受賞。現在、ハンス・アイスラー音楽大学にてキリル・ゲルシュタインに師事。

OJI Dedicated to Sustainability

TOKYO ART&LIVE CITY

王子ホールは文化庁が推進する「東京アート&ライブシティ構想実行委員会」に参加しています。

●チケットのお問い合わせ・お申し込みは

王子ホール
チケットセンター

03-3567-9990

<https://www.ojihall.jp/>

●発売日は、電話とインターネットのみで受け付けいたします。

※発売日は1申し込みにつき1公演2枚までの枚数制限がございます。

※即日完売の場合もございますので、ご了承下さい。

※通常営業日:月曜～金曜 10:00～18:00(発売日以外の土曜・日曜・祝日は休業)。

■CNプレイガイド:0570-08-9990 <https://www.cnplayguide.com/>

■ローソンチケット:0570-000-407 <https://l-tike.com/> (Lコード32036)

■e+イープラス:<https://eplus.jp/oji/>

《発売日》2026年2月28日(土)
12:00から発売します。

●お席は全席指定です。●楽章間のご入場はできません。●チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児童のご入場はご遠慮下さい。●公演内容については一部変更になる場合がございますので、ご了承下さい。

ACCESS

- 地下鉄銀座駅 A12出口より 徒歩1分
- 地下鉄東銀座駅 A2出口より 徒歩2分
- 地下鉄銀座一丁目駅 8出口より 徒歩5分
- JR有楽町駅 銀座口より 徒歩7分



OJI HALL

A member of the OJI Group

銀座 王子ホール 〒104-0061 東京都中央区銀座4-7-5

このチラシは王子製紙OKトップコートマットN菊判76.5kgを使用しています。

